

園・学校、家庭、地域等のつながりで、「心」を温めましょう



人権侵害につながる冷たい心を氷山に例えてみました。氷山は海上に現れている部分よりも、海中に沈んでいる部分が、はるかに大きいように、人権侵害につながる冷たい心も、その大部分は隠れたままで見えにくく気付きにくいものです。

気付きにくい冷たい心は、不安、恐れ、いらだち、ねたみ、不満、怒りなどをきっかけとして人権侵害を引き起こしてしまうことがあります。だからこそ、人権尊重のまちづくりを目指す私たちは、冰山全体(冷たい心全体)を溶かしていかなければならないのです。

この冰山全体を溶かすには、自分を大切にするとともに、他の人を大切にしながら「心」を温めることが大切です。そのためには、毎日の生活の中で、様々な出会いや学びを通して、人としての在り方や生き方に触れながら、人の素晴らしさや温かさを実感しましょう。

そのことは、私たち一人一人の豊かな心を育て、人権意識を高めていくことにつながります。